

2/10 五 7時

維新憲法審めぐり脅し

今国会初の衆院憲法審査会が3月2日開催されることが決まりました。憲法審をめぐら日本維新の会が改憲に向けた危険な動きをむき出しました。

〔迷惑をかけてくる認識はあるのか〕。日本

維新の会の馬場伸幸代表は1月、憲法審幹事懇談会での協議中に日本共産

党の立派な意見に対し、ひつ面で放ちました。前週8日、自民党などが衆院憲法審査会の開催に向けた協議を一方的に進め

いた。ただ、昨年の選舉結果では予算委員会中止は開催しないという慣例を破りて憲法審を強引に開催。こうした昨年の事例をもって馬場氏は「本来なら、予算委員会にも憲法審をやるべきだ」と開催を迫りました。

よしとしたりとに共産、立民両党が抗議し、幹事懇談会を欠席した。しかし馬場氏の発言に先立つて、維新の藤田文武幹事の記者会見で、「3月2日以降もじめらやな屁理屈を言って妨害する」として、「國会戦略」の発言です。

これまで憲法審開催の協議は、与野党合意のもとで進められてきました。上で開催・審議拒否を反

じむのであれば、政策合意等々、全部で破算にしたほうが良い」と国会内での立派と維新の協調路線を見直すとかん制してしまった。

その後、馬場氏も16日

の記者会見で、「3月2日以降もじめらやな屁理

屈を言って妨害する」とになれば、協調を見直しやむを得ない」と諭しました。

予算審議中の憲法審開催をかけたなど、「協調関係」を人質に憲法審の定期開催を強引に進めようとして進められてきました。上で開催・審議拒否を反